

優良な緑地空間を認定する「都市のオアシス」事業に賛同
六本木ヒルズ、アークヒルズに「居心地メーター」を設置
都市緑地の体感温度を測定し、居心地と快適度を「見える化」

森ビル株式会社は、この度、公益財団法人都市緑化機構が緑地の居心地と快適度を測定し、優良な緑地空間を「都市のオアシス(※1)」として認定する取り組みに賛同し、当社が運営・管理する六本木ヒルズおよびアークヒルズに、体感温度を簡易的に計測する測定器「居心地メーター(※2)」を設置しました。

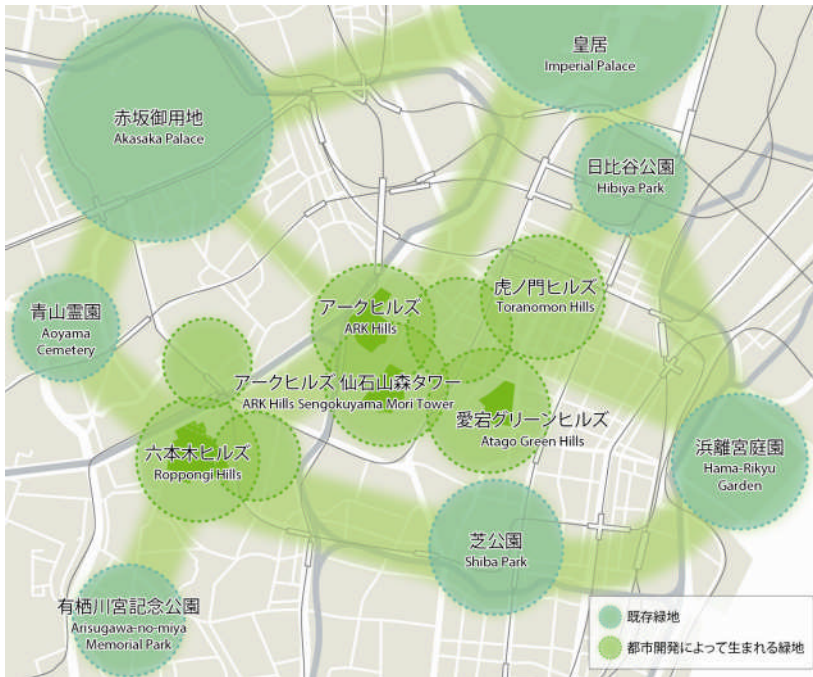
当社は、「Vertical Garden City(立体緑園都市)」のコンセプトのもと、開発を通じて生まれたオープンスペースや建物の屋上を積極的に緑化し、量はもちろん生物多様性等にも配慮した質の高い緑豊かな街の実現を目指しています。今後も、プロジェクトを推進しながら緑を増やす街づくりを進め、新たに生まれた緑地と皇居などの既存緑地を緑でつなぐ「エコロジカル・ネットワーク」を創出し、東京が人やすべての生き物にとっても住みやすい環境を作ってまいります。



生物多様性に配慮したアークヒルズ 仙石山森タワー。こげらの庭では、今年コゲラが確認されました。



六本木ヒルズ周辺の航空写真とサーモ画像。植物のある部分が青く、表面温度の低い(撮影:スカイマップ株式会社)。



当社は港区の当社事業地を拠点として、都市域におけるエコロジカル・ネットワークを構築し、生物多様性に配慮した街のモデルづくりを進めております。

※1 都市のオアシス認定(主催:公益財団法人 都市緑化機構)

公益財団法人都市緑化機構は、人々にとって安らぎと憩いの貴重な環境となっている緑地の重要性に関する理解を普及するため、民間事業者が都市環境への貢献を目的に整備・管理する優良な緑地空間を『都市のオアシス』として認定を始めます。初年度の今年は、認定の候補地を同財団で選出。併せて、『都市のオアシス』の認定に相応しい居心地と快適度を測定するため、体感温度を簡易的に測定できる特殊な計測器「居心地メーター」による実測が開始されています。『都市のオアシス』の正式認定は、認定基準である緑地の公開性・市民性、安全性、環境貢献度を第三者審査会により、本年10月(予定)に決定されます。次年度から、一般からの募集が開始されます。

認定基準 市街地(市街化区域内)に位置し、以下の条件を満たす民有の緑地

公開性:一般の多くの人が利用可能で、アクセスしやすい場所に設置されている

安全性:管理者が明確で日常的な維持管理がなされ、利用にあたっての安全性が確保されている

環境への配慮:都市の温暖化の抑制や生物多様性の保全など環境に対する配慮がなされている

※2 居心地メーター

体感温度を簡易的に計測する測定器(開発:株式会社チームネット)で、「緑に囲まれた場所」と「アスファルト等に囲まれた場所」で体感温度を計測し、その温度比較をリアルタイムで Web やスマートフォンなどで確認することができます。(<http://icocochi-navi.com/>)



居心地メーター(計測器)

<本件に関するお問い合わせ先>

森ビル株式会社 広報室 深野

TEL:03-6406-6606 FAX:03-6406-9306 E-mail:koho@mori.co.jp